

■ 令和5年11月2日 総合防災対策特別委員会県内調査

【調査目的】 広域防災拠点指定施設の概要について

(宇陀市総合体育館、下北山スポーツ公園、吉野川浄化センター)

【調査概要】

各広域防災拠点指定施設において、現地を目視しながら、それぞれの施設の防災拠点としての機能について説明を受ける。

<説明の概要>

1. 全体概要

- ・奈良県において、大規模災害が発生した際に県外からの応援部隊や支援物資の受け入れ等を円滑に行うため、奈良県地域防災計画に広域防災拠点を指定。
- ・広域防災拠点とは、大規模災害発生時に、警察・消防・自衛隊等の応援部隊が集結し速やかに救助活動を行う機能、支援物資の受け入れ・集積・分配を行う機能など、進出拠点、救助活動拠点、物資輸送拠点、航空搬送拠点のいずれかの機能を有する施設。
- ・アクセス性に加え、一定の敷地面積を有する施設として、県営競輪場、第二浄化センター、消防学校、吉野川浄化センターに加え、今年2月に五條のゴルフ場買収地、並びに奈良市の都祁生涯スポーツセンター、宇陀市の総合体育館、十津川村の昴の郷、下北山村のスポーツ公園の5箇所を追加指定し、現在9箇所。
- ・県施設が5箇所、市町村施設が4箇所。

機能分類	内容
進出拠点	応援部隊が被災地に進出するため一次的に集結する拠点
救助活動拠点	被災地において部隊の指揮、宿営、燃料補給等を行う拠点
物資輸送拠点	支援物資を受け入れ、これを被災地に送り出す拠点
航空搬送拠点	航空機による医療搬送や物資の受け入れ等が可能な拠点

広域防災拠点指定施設 ()は施設所有者	機能分類				備考
	進出 拠点	救助活動 拠点	物資輸送 拠点	航空搬送 拠点	
① 県営競輪場 (県)	○	○	○	○	
② 第二浄化センター (県)	○	○	○	○	
③ 消防学校 (県)	○	○	○		
④ 吉野川浄化センター (県)	○	○			
⑤ 大規模広域防災拠点 (県) ※	○	○		○	R5.2月追加指定
⑥ 奈良市都祁生涯スポーツセンター (奈良市)	○	○		○	R5.2月追加指定
⑦ 宇陀市総合体育館 (宇陀市)	○	○	○	○	R5.2月追加指定
⑧ 昴の郷 (十津川村)	○	○		○	R5.2月追加指定
⑨ 下北山スポーツ公園 (下北山村)	○	○		○	R5.2月追加指定

2. 宇陀市総合体育館

- ・進出拠点、救助活動拠点、物資輸送拠点、航空搬送拠点として活用することを想定。
- ・体育館、グラウンド、駐車場2ヶ所の約2.5haを活用。
- ・体育館は、県外からの支援物資を受け入れる物資輸送拠点としての活用を想定。荷さばきのうえ、各市町村に搬送。地階の武道場等を合わせて約2,600㎡。
- ・駐車場は、消防・警察・自衛隊等の応援部隊の進出拠点、救助活動拠点としての活用を想定。2ヶ所の駐車場を合わせて約8,000㎡。
- ・グラウンドは、ヘリによる医療搬送や物資の受け入れ等を行う航空搬送拠点と、救助活動拠点としての活用を想定。面積約15,000㎡。
- ・航空搬送拠点として活用すれば、救助活動拠点としては活用できなくなり、同時に2つの機能を活用することはできない。有事の際には、いずれの機能を活用するのか、考えなければならない。
- ・ヘリの着陸の際には、土のグラウンドに水を撒いておく必要がある。

Q 訓練は行われているのか？

A 昨年指定したばかりで、まだ訓練は行われていない。図上訓練のみ実施。

Q 宇陀市の避難場所でもあると思うが、県の物品と市の物資をどう分けて保管するのか。

A 宇陀市の避難場所には指定していないので、ここに市管理の物資は保管していない。

Q グラウンドに撒く水はどう確保するのか。

A 消火栓、隣にある消防署の防火水槽等から確保する。



3. 下北山スポーツ公園

- ・進出拠点、救助活動拠点、航空搬送拠点として活用することを想定。
- ・グラウンド2ヶ所、テニスコート5ヶ所、駐車場2ヶ所の約3.5haを活用。
- ・グラウンドは、消防・警察・自衛隊等の応援部隊の進出拠点、救助活動拠点、航空搬送拠点としての活用を想定。2箇所のグラウンドを合わせて約25,000㎡。
- ・テニスコートは、救助活動拠点としての活用を想定。5箇所のテニスコートを合わせて約7,500㎡。
- ・駐車場は、進出拠点としての活用を想定。2箇所の駐車場を合わせて約2,500㎡。
- ・上屋のある建物がないため、物資輸送拠点としての機能は想定していない。



4. 吉野川浄化センター

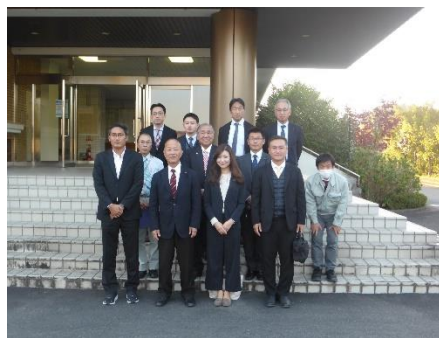
- ・進出拠点、救助活動拠点として活用することを想定。
- ・駐車場2ヶ所、空き地3ヶ所、広場、道路の約0.6haを活用。
- ・駐車場は、消防・警察・自衛隊等の応援部隊の進出拠点として活用を想定。2箇所の駐車場を合わせて約1,300㎡。
- ・空き地は、①進出拠点としての活用を想定。道路と合わせて約2,300㎡。②応援部隊の進出拠点として活用を想定。面積約1,000㎡。③救助活動拠点としての活用を想定。広場と合わせて約1,900㎡。

Q 備蓄倉庫は設置されているのか。

A 防災統括室管理の備蓄倉庫が敷地内に設置されている。備蓄倉庫は県の施設数カ所かに設置している。

Q ハザードマップ上で浸水想定地域だったと思うが、問題はないのか。

A 堤防を順次築堤している。完了すれば、状況は改善される。



広域防災拠点指定施設の位置図

